

ますます不安と不満が大きくなった JR 東海の事業説明会

「4.27を持って事業説明会は終了」というJR東海、しかし、住民の理解が得られたとは到底言えません。これで測量に入ることが許されるのでしょうか？

リニアは10年以上も続く大工事なのに....

- ・自宅がリニアの路線からどの位置か、工事車両がどこを通るのか、など事前に教えられていなかった。これでは、いくら説明会を開いても住民に関心が高まらない。参加者わずかの会場も多かった。
- ・各地域の説明会の回数が少ない(一部を除き)。日程の都合がつかない、お知らせを見逃したなど、一度も行っていない人が多数いる。やむなく隣の地域の会場へ行った人が「地域が違う」と入場が断られたことも！
- ・質問への納得のいく回答が得られなかった。
「会場の都合で」と言って、時間で終了するため、不安、疑問が解消されない人が多数いる。
- ・説明会では欲しい情報がもらえなかった。
映像で細かな情報が多数示されるが、プリントで配布しないため、手元に残らない。「ホームページにあります」... と、パソコンを持っていない人のことは考えていない。

住民の数々の不安や不満を置き去りにして工事を進めてよい訳がありません。なぜなら、国交大臣は「地域住民等への丁寧な説明」をし「地元の理解」を得ることが「不可欠」、つまり、工事の前提条件としているからです。

。。。なのにあまりに傍若無人な JR 東海の態度

小倉地域では測量を始める！？

自治会からの要望書にまだ満足な回答がない段階で「5月から測量を始めます」という、JR東海の一方的なプリントが回覧されました。これには地元の人たちも困惑しています。こんな状態で測量を始めてよいのでしょうか。

相原高校では来年早々工事！？

横浜線沿いの実習林を伐採して工事を始めたいとJR東海は、借用を学校に申し入れてきました。ところがここは環境土木科の生徒が授業で学んでいる場です。そもそも在校生がいるのに早期着工なんて、身勝手すぎませんか。

はしもと リニアカフェ

6/13 (土) 午後2時～4時30分

6/17 (水) 午後2時～4時30分

* 場所：橋本公民館・ミーティング室

地域の様子、心配なことなど意見交換しましょう

参加費：無料

主催：リニア新幹線を考える相模原連絡会

<連絡先> 浅賀 ☎ 090-4378-9257

桜井 ☎ 042-773-7064

津久井のつどい

「あきらめないで！

リニア新幹線からくらしと環境をまもろう！」

7/12 (日) 午後1時30分～4時

* 場所：城山公民館・4階学習研修室

1) 樫田秀樹さん(ジャーナリスト)の講演

2) 津久井地域の現状報告と意見交換

資料代：300円

主催：リニア新幹線を考える相模原連絡会

<連絡先> 建部 ☎ 042-782-7123

★その他、心配なこと、地域の変った様子、どんなことでも情報を寄せてください。

リニア着工を許さない!～沿線住民・怒りの集会～

5/17、甲府の「男女共同参画センター」には各地から約150名が参加。まず、フリージャーナリスト榎田秀樹氏の「リニアと住民運動」の基調講演があり「リニア新幹線着工阻止に向けて、皆さんもあきらめないで、今やるべきことをやって下さい」と述べ。次いで、大鹿村住民による寸劇

“リニアは理に合わない”の大熱演（ラップ調、サックス入りのわかり易いJR東海 - 村役場 - 住民とのズッコケなやり取りには、これからも公演依頼が来るのでは...）。そして参加団体各地からの報告が続く、東京、神奈川、相模原（2名参加）、山梨、愛知、岐阜、静岡、そして初めて大阪からの参加に大拍手！。リニア建設阻止への意思統一を確認し、集会宣言が採択されました。鳥屋の車両基地建設と中津川の車両基地建設相互の情報交換、問題を共有化していくことの課題も見えてきました、今後の活動に生かしたい。（浅賀）

相模原連絡会から報告する
浅賀代表



ジャーナリストも注目! リニア関連施設見学会(相模原)

4/18に日本ジャーナリスト会議（JCJ）神奈川支部主催の「リニア現地見学会」が25名の参加で行われ、「リニア相模原連絡会」は現地視察&交流会に協力しました。橋本で中間駅予定地の相原高校を案内した後、鳥屋で車両基地予定地の谷戸自治会館敷地内に立てられた「絶対反対!」の看板を見て、高台から車両基地の広さや高さ・範囲などを説明しました。

交流会では、相模原におけるリニア計画の問題点を報告、地元鳥屋の方が、騒音、振動、生活道路の分断など様々な住民の不安の声を紹介、「出来ることなら計画を中止して今までの平穏な暮らしをしたい」と話されました。

JCJの伊東さんは「テレビ局や新聞社の“お客様窓口”に良いものは激励、悪いものは苦情を是非電話して下さい。必ず制作現場に伝わるので…」とアドバイスされました。帰りは、根小屋の「久保田酒造」に立ち寄り、社長から「“水涸れ”が起これば、170年続いた酒造りができなくなる」と。小倉の変電所予定地では、立ち退き対象の場所で、施設やリニアが橋梁で通過することなどを説明。「リニア新幹線沿線住民ネットワーク」とも連携して、リニア計画ストップの運動を続けていくので、参加者の皆様のご協力をお願いし、小倉で解散しました。（建部）



リニア中間駅予定地の県立相原高校

★「車両基地」住民の不安はつるばかり...

JR東海・自治会単位説明会
資料より引用

鳥屋の車両基地鳥瞰図

全景③

(大上自治会館後方より望む)

現時点でのイメージ図であり、詳細については今後検討を進めていきます。

正確な範囲の確定は地質調査、測量、行政協議等の実施後となります。



お願い

★ 活動は市民の募金で維持しています、ぜひご協力をお願いします。
郵便振替口座:00240-7-71305 口座名:リニア新幹線を考える相模原連絡会

発行者: 代表 浅賀きみ江

相模原市緑区東橋本2-6-2 (TEL:090-4378-9257)